

■ 京都における寺社仏閣のコロナウイルス対策について

寺社仏閣

※各寺社仏閣では京都での基本対策をベースに各種予防対策を行っています



全般的な取り組み



◎ マスク着用の推進



◎ アルコール消毒液の設置



◎ ソーシャルディスタンスの確保



◎ 定期的な換気



◎ 定期的な除菌や消毒

その他

◎ 各種イベントの中止や延期

◎ 開閉時間の短縮

◎ 入場人数の制限

修学旅行生へのお願い

◎ 行程中での健康チェック

◎ 手洗い、うがいの実施

◎ 消毒

◎ 寺社内では騒がない



その他、個別対応

以下のような対応を個別に以下のような対応を実施している施設もございます。
(施設や時期によって、対応は異なります。)

◎ パンフレットや入場券の手渡しを避けるために・・・

・トレイに乗せて渡す (寂光院など)

・修学旅行生には配布なし (延暦寺など)

・各所に配置し、各自で取る (本願寺、上賀茂神社など)

◎ お守りや御朱印等の購入をキャッシュレス対応 (延暦寺など)

◎ ソーシャルディスタンス確保

・堂内着座を畳1畳につき1人までとする (本願寺など)

・堂内のいす席の間隔確保 (知恩院など)

・看板での呼びかけ (貴船神社など)

◎ 靴袋持参の推奨 (知恩院など)

◎ 受付でのビニールカーテン設置 (知恩院、二条城など)

◎ 持ち込み朱印帳への押印・墨書停止、朱印紙の授与にて対応
(平安神宮、北野天満宮など)

◎ マスク着用・手の消毒の義務化 (鈴虫寺など)

※各施設では、今後も社会状況を鑑み、随時適切な対策・対応を取っていく予定です。
時期により対応内容は異なってきますので、都度状況を確認していく必要がございます。